

2025 秋

《伝道礼拝へのお招き》

10月の伝道月間のテーマは、「新たに生まれ変わる」です。

今回は宮沢賢治の故郷、花巻教会から鈴木道也牧師をお迎えします。

昨年暮れに先生が書かれた『違いがありつつ、ひとつ―「十全のイエス・キリスト」へ』という書物は、惜しくも2025年度「キリスト教書店大賞」を逃しましたが、大反響を巻き起こしました。教条的に一つの主張を押し通し、分断しがちな私たちキリスト教界の中で、そもそも初期キリスト教の「正典化」の歴史の中で、さまざまな「キリスト像」、「終末観」を示す4つの福音書が選ばれ、「違いがありつつ」、「ひとつ」の「十全のキリスト」を伝えていった姿勢を、本書は説得力を持って論証しています。

私たちの荻窪教会も、日本基督教団という合同教会も将来に向かっての使命と課題を確認する時となっています。若い鈴木先生から「違い」があり、「多様」であるからこそ見えて来る「一致」を確認し、聖書の示す恵みの深さに耳を傾けてまいりましょう。

10月12日(日) 伝道礼拝 午前10時30分～

「生きよ、新しい心と霊を造り出せ」

荻窪教会牧師 **こかい 小海 もとい 基**



東北学院大学キリスト教学科、東京神学大学大学院修了、当荻窪教会牧師に就任。1989年～1991年イーデン神学校留学。農村伝道神学校講師。小諸いずみ会「いのちの家 LETS」理事長。『こどもさんびか』の作曲、『讚美歌 21』編集、著書に『聖餐イエスのいのちを生きる』（新教 出版社 共著）、『牧師とは何か』（日本キリスト教団出版局 共著）などがある。

10月19日(日) 伝道礼拝 午前 10 時 30 分～

「かけがえのない一つの体」

荻窪教会副牧師

りゅうぐち なりこ
龍口 奈里子



関西学院大学大学院修了後、塚口教会担任教師。

1985 年～ 東京女子大学キリスト教センター宗教主事。

1993 年～ 当荻窪教会副牧師。

10月26日(日) 伝道礼拝 午前 10 時 30 分～

「一人の新しい人に」

花巻教会牧師

すずき みちや
鈴木 道也



1983 年生。京都生まれ、大阪育ち。学生時代は札幌で過ごす。

2013 年、東京神学大学大学院修士課程修了、

2013 年 4 月より日本キリスト教団 花巻教会牧師。

著書：『違いがありつつ、ひとつ——試論「十全のイエス・キリスト」へ』
(ヨベル)

趣味は、読書と音楽を聴くこと (10 代の頃からビートルズが大好きです)。

10月26日(日) 全体修養会 (礼拝後 1 時間半程度)

「違いがありつつ、ひとつ—四福音書の相違と相互補完性」

鈴木道也牧師

【秋のコンサートのご案内】

・東京マンドリンアンサンブルクインテット with 青木純

「イタリアの歌、それはカンツォーネ」

10月13日(月・祝日) 13時開演/15時開演 全席自由 2,000円

・荻窪音楽祭 11月8日(土) 13時30分～16時 入場無料

弦楽四重奏、声楽アンサンブル、ヴァイオリンソロ、クラリネット三重奏

(詳しくは荻窪音楽祭の冊子をご覧ください)